

焼却灰等の放射能濃度測定結果について

- ・測定機関 株式会社 日本環境調査研究所
- ・測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン(平成23年12月 環境省)
- ・測定機器名 ゲルマニウム半導体検出器

(単位:Bq/kg)

対象施設	検体	試料採取日	ヨウ素	セシウム		
			131	134	137	計
戸塚環境センター	焼却主灰	2月27日	不検出(14)	49	65	114
	飛灰	2月27日	不検出(28)	440	520	960
朝日環境センター	溶融スラグ	2月27日	不検出(12)	18	23	41
	溶融飛灰	2月27日	不検出(25)	520	640	1,160

検体について

焼却主灰 : 燃やしたごみの燃えがら

飛灰 : ろ過式集じん器などで捕集した排ガスに含まれるダスト(ばいじん)

溶融スラグ : ごみを高温で溶融してできるガラス状の物質

溶融飛灰 : ろ過式集じん器などで捕集した排ガスに含まれるダスト(ばいじん)を薬剤処理し、セメント固化したもの(固化灰)

不検出とは、検出下限値未満を表します。()内は検出下限値を表します。

空間放射性線量率測定結果

(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

対象施設	測定日	敷地境界				
		東	西	南	北	*1
戸塚環境センター	2月2日	0.086	0.085	0.098	0.124	0.086
	2月9日	0.090	0.078	0.094	0.097	0.090
	2月16日	0.083	0.077	0.097	0.101	0.083
	2月23日	0.102	0.082	0.098	0.099	0.102
	2月27日	0.083	0.076	0.099	0.096	0.083
朝日環境センター	2月8日	0.054	0.088	0.091	0.094	0.091
	2月15日	0.058	0.085	0.101	0.093	0.101
	2月21日	0.072	0.096	0.102	0.091	0.102
	2月27日	0.054	0.090	0.087	0.087	0.087

測定は市職員が行っております。

測定機器: (株)堀場製作所製 環境放射線モニタ PA-1000 ラディ

測定方法: 1分ごとの値を3回求め、その平均値を測定値とする。

敷地境界については地表100cmの位置で測定

1 焼却設備から最も離れた敷地境界です。